

# Pioneer

フロアカメラユニット

## ND-FLC1

### 取扱説明書

**⚠ 車への取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼してください。**

取付・配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取付・配線や取り外しを行ったり、指定以外の部品を使用すると、事故やケガ・故障の原因となる場合があります。この場合、弊社では一切の責任を負いかねます。

#### 販売店様へ

取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>  
「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・PHS一部のIP電話などからは、ご使用になれません。  
携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用下さい。(通話料がかかります)  
正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。

#### カスタマーサポートセンター

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00 (日曜・祝日・弊社休業日は除く)

■電話 《カーオーディオ／カーナビゲーション商品》  
【固定電話から】 **0120-944-111**(無料)  
【携帯電話・PHSから】 **0570-037-600**(ナビダイヤル・有料)  
上記の電話番号がご利用いただけない場合  
**050-3820-7540**(IP電話・有料)

■ファックス **0570-037-602**(ナビダイヤル・有料)

■インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>  
※商品についてよくあるお問い合わせ・お客様登録など

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

VOL.03

#### パイオニア株式会社

〒113-0021  
東京都文京区本駒込2-28-8  
文京グリーンコート

©パイオニア株式会社 2016

< KTTZ16G > < CRA5051-A >

# carrozzeria

## 保証書とアフターサービス

### 保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

### 保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

### 修理について

本機は持ち込み商品のため出張修理は承っておりません。引き取り修理サービスをご利用ください。

(お車から取り外していただいた状態での引き取りとなります。また送料はお客様ご負担となります。)

### 保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。

お買い上げの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。  
連絡先については、弊社ホームページをご覧ください。

### 保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店または修理受付窓口にご相談ください。  
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

### 車からの脱着（お取り外し・お取り付け）について

弊社修理拠点へのお持ち込みは、製品をお車から取り外した状態で、承ります。  
なお、修理・点検時における本製品のお車からの脱着費用の負担、及び脱着作業は承っておりません（保証期間内含む）。販売店、または取付店にご相談ください。

### 補修用性能部品の最低保有期間

弊社は、本機の補修用性能部品の、製造打ち切り後最低6年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

### ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 使用上のご注意

- 本機の取り付け、ご使用にあたっては、本機を接続する製品の「安全上のご注意」もお読みください。
- 本製品は車室内用正像タイプです。
- 車室外には取り付けしないでください。
- フロントガラスには取り付けしないでください。
- ダッシュボードの上には取り付けしないでください。
- エアコンの噴出し口の周辺には取り付けしないでください。
- リアガラスに取り付けるときは、熱線には取り付けしないでください。また、熱線が画面に表示されないようフロアカメラの角度や取付位置を調整してください。

- リアガラスに取り付けるときは、赤外線LEDを点灯させないでください。
- フロアカメラは赤外線を使用したカメラのため撮影された映像の色は実際の色と異なります。
- 取り付け部の接着が弱いと、走行中にはがれて事故の原因になります。ときどき点検してください。
- フロアカメラの取付状態を走行前に点検してください。  
・ネジがゆるんでいないか  
・接着面がはがれかけていないか  
走行中にフロアカメラがはがれると事故の原因になります。

## 仕様

使用電源： DC 14.4 V (10.8 V ~ 15.1 V 使用可能)

アース方式： マイナスアース方式

最大消費電流： 160 mA 以下

出力映像： 正像

撮像素子： カラー CMOS センサー

1/3.7 インチ

画素数： 約 22 万画素

レンズ： 広角

焦点距離 f=1.38 mm F 値 2.0

画角：

水平： 約 138°

垂直： 約 93°

IR カット (車載用特殊フィルター) : 有り

アイリス方式： 電子アイリス

走査方式： インターレース

同期方式： 内部同期

S/N： 38 dB (推奨照度にて)

水平解像度： 約 350 本 (中央部)

照度範囲： 約 0.9 lx ~ 10 万 lx

映像出力： NTSC 方式準拠

1 Vp-p (75 Ω)

動作温度範囲： - 30 °C ~ + 70 °C

保存温度範囲： - 40 °C ~ + 85 °C

外形寸法：

カメラユニット：

11.6 (W) mm × 14.3 (H) mm × 27.8 (D) mm

電源部：

19.2 (W) mm × 12.1 (H) mm × 38.2 (D) mm

質量：

カメラ部： 4.9 g

電源部： 11.9 g

ケーブル長：

カメラ本体ケーブル：

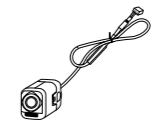
ND-FLC1： 0.5 m

AVIC-CE900 シリーズ付属品： 0.3 m

フロアカメラ中継ケーブル： 6 m

RCA 映像出力 / 電源ケーブル： 3 m

## 接続・取り付け部品を確認する



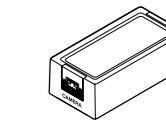
フロアカメラ  
ユニット\*1 × 1  
(ケーブル長  
ND-FLC1 : 0.5 m  
AVIC-CE900 シリーズ  
付属品 : 0.3 m)



フロアカメラ  
中継ケーブル × 1  
(ケーブル長 6 m)



RCA 映像出力 /  
電源ケーブル\*1 × 1  
(ケーブル長 3 m)



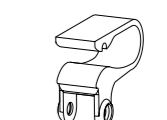
電源ボックス\*1 × 1



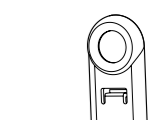
汎用取付  
ブラケット × 1



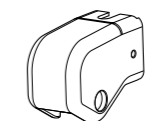
ブラケット  
(リアガラス用) × 1



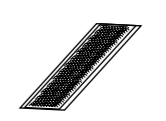
カメラクリップ × 1



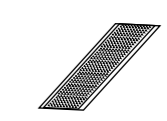
カバー  
(汎用取付ブラケット用)  
× 2



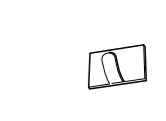
カバー  
(リアガラス用) × 1



面ファスナー  
(やわらかい方) × 1



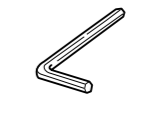
面ファスナー  
(かたい方) × 1



クランパー × 3



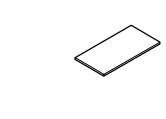
六角ネジ  
(3 mm × 4 mm)  
× 2



六角レンチ  
(2 mm) × 1



クリーナークロス  
× 1



両面テープ\*1\*2  
× 1

※ 1 AVIC-CE900 シリーズは、フロアカメラユニット、RCA 映像出力 / 電源ケーブル、電源ボックス、両面テープのみ付属します。

※ 2 ND-FLC1 には付属しません。

### メモ

- 本機の仕様および外観は予告なく変更することがあります。また、この説明書の中のイラストと実物が、一部異なる場合があります。

# 取り付ける前に

## 取り付け上のご注意

- 湿気の多いときは、取り付け面を乾燥させてから作業を行ってください。取り付け面に水気があると接着力が低下してはがれる恐れがあります。
- ピラーにエアバッグを搭載している車両の場合は、絶対にピラーを取り外さないでください。エアバッグの誤動作などの原因となり大変危険です。ピラーを取り外さずにフロアカメラを取り付ける方法について、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 取り付け後、24時間以内は次のことを守ってください。
  - ・水をかけないでください。
  - ・フロアカメラに無理な力を加えないでください。
- まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

- フロアカメラは、落としたり、レンズ部分に触れたりしないよう、取り扱いには十分ご注意ください。
- 作業場所は、空気中にゴミ、ほこりなどが無い場所を選んでください。
- 気温が低いときやガラスがくもっている場合は、接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスタースイッチをONにしてガラスを暖めておいてください。

両面テープは、一度貼り付けた粘着力が弱くなるため貼り直しできません。必ずフロアカメラを仮留めし、ケーブルの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。

# 取り付け例

## ご注意

- 赤外線 LED がレンズの下側に来るように取り付けてください。

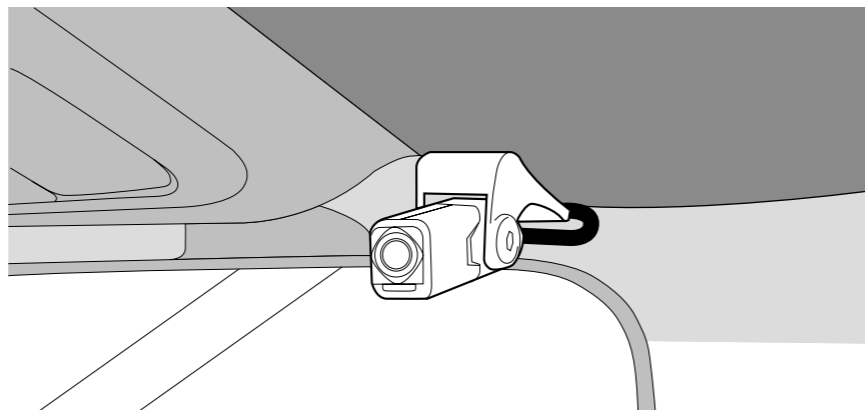


- ブラケットは、平らな場所に取り付けてください。
- 取り付け後にフロアカメラの側面にある六角ネジが回せる場所に取り付けてください。

## メモ

- AVIC-CE900 シリーズに後から取り付ける場合は、AVIC-CE900 シリーズに付属の取付説明書を確認してください。

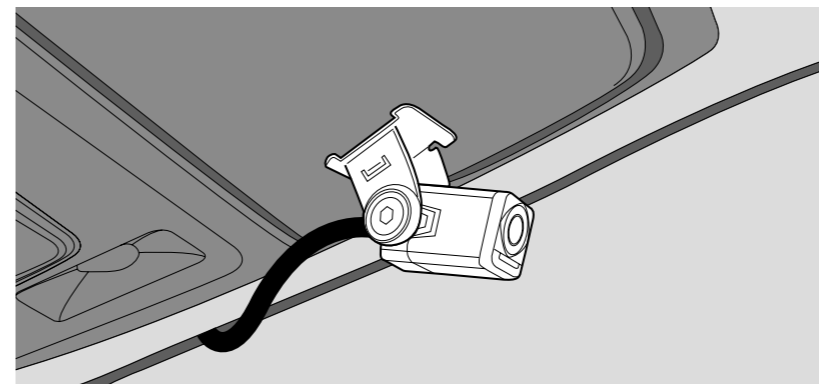
## サンバイザーに取り付ける場合



## ご注意

- サンバイザーに装着する場合は、サンバイザーの可動範囲を確認して取り付けてください。

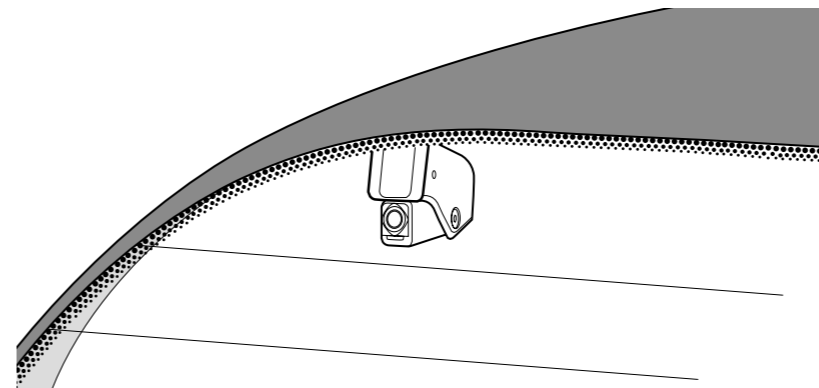
## ルームライト周辺に取り付ける場合



## メモ

- 汎用取付ブラケットの貼り付け面の寸法（最外形）は、縦 20 mm × 横 17 mm です。

## リアガラスに取り付ける場合



## ご注意

- 熱線には取り付けしないでください。また、熱線が画面に表示されないようフロアカメラの角度や取付位置を調整してください。
- 赤外線 LED を点灯させないでください。取り付けの際に、フロアカメラ中継ケーブルの赤外線 LED 点灯用端子を外してください。

## メモ

- ブラケット（リアガラス用）の貼り付け面の寸法（最外形）は、縦 20 mm × 横 16 mm です。

# 取り付け

## メモ

- AVIC-CE900 シリーズに後から取り付ける場合は、AVIC-CE900 シリーズに付属の取付説明書を確認してください。

## 貼り付けのポイント

## 取り付け、固定する前に

- まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

## 粘着テープを貼り付ける前に

- テープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

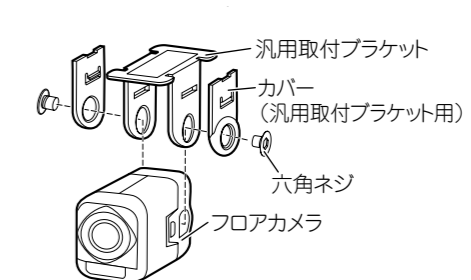
## ルームライト周辺、リアガラスに取り付ける場合

## 1 フロアカメラの取り付け位置を決める

## 2 フロアカメラ、ブラケット、カバーを組み立てる

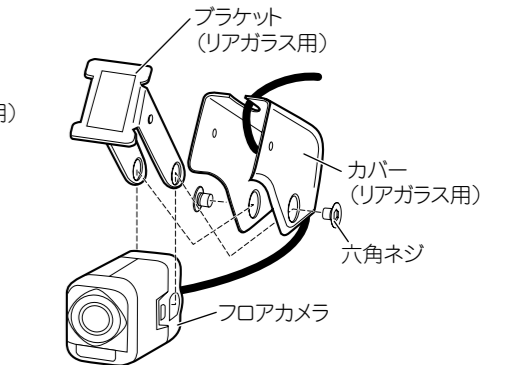
### ■ルームライト周辺に取り付ける場合

汎用取付ブラケットにカバー（汎用取付ブラケット用）を取り付けてから、汎用取付ブラケットにフロアカメラを六角ネジで取り付けてください。



### ■リアガラスに取り付ける場合

カバー（リアガラス用）のスリットにフロアカメラのケーブルを通し、ブラケット（リアガラス用）にカバー（リアガラス用）を取り付けてから、ブラケット（リアガラス用）にフロアカメラを六角ネジで取り付けてください。



## 3 貼り付け面の汚れをふきとる

クリーナークロスなどで、貼り付け面に付着している油膜やワックス、ほこりなどの汚れをふきとります。

# 取り付け

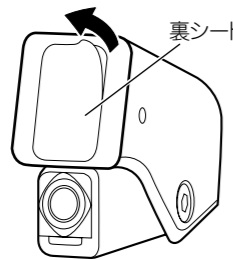
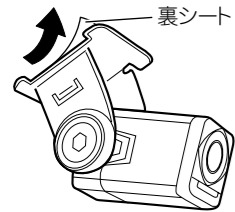
つづき

## 4 ブラケット裏面の裏シートをはがして、貼り付ける

ブラケットを指で押して、貼り付け面を密着させてください。接着面に手を触れたり、貼り直したりすると、接着力が低下してブラケットがはがれる恐れがあります。

### ■ルームライト周辺に取り付ける場合

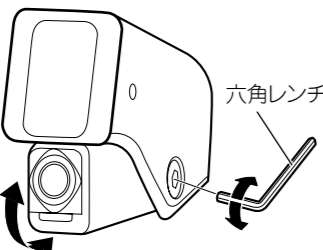
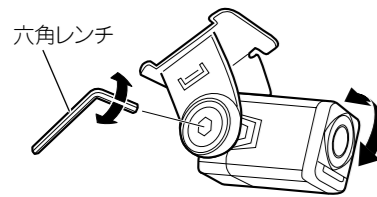
### ■リアガラスに取り付ける場合



## 5 角度を調整し、付属の六角レンチで固定する

### ■ルームライト周辺に取り付ける場合

### ■リアガラスに取り付ける場合

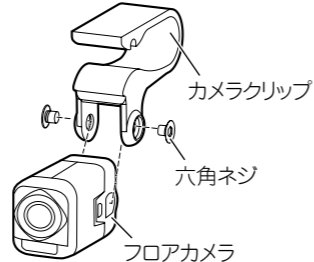


## サンバイザーに取り付ける場合

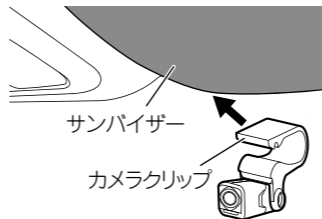
### 1 フロアカメラの取り付け位置を決める

### 2 フロアカメラとカメラクリップを組み立てる

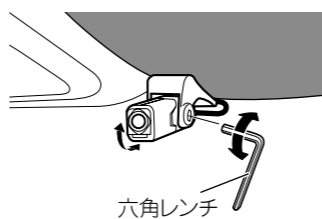
カメラクリップにフロアカメラを六角ネジで取り付けてください。



### 3 サンバイザーにカメラクリップを挟み込み、フロアカメラを取り付ける



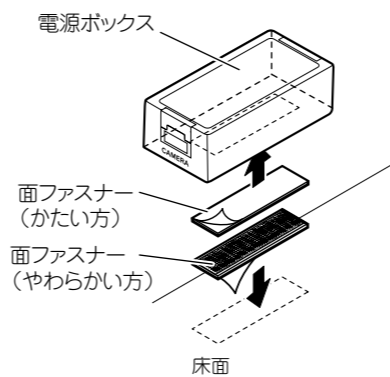
### 4 角度を調整し、付属の六角レンチで固定する



## 電源ボックスの取り付け

### 1 電源ボックスを取り付ける

面ファスナー（かたい方）を電源ボックスの底面に、面ファスナー（やわらかい方）を取り付け場所に貼り付けます。



## メモ

- 面ファスナー（かたい方）がカーマットにくっつく場合は、カーマットに直接取り付けることもできます。
- フロアカメラ中継ケーブルが届く場所に電源ボックスを取り付けてください。

# 接続する

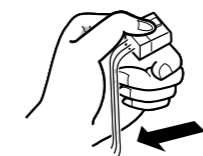
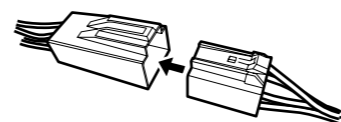
## メモ

- AVIC-CE900 シリーズに接続する場合は、AVIC-CE900 シリーズに付属の取付説明書を確認してください。

## コネクターの着脱のしかた

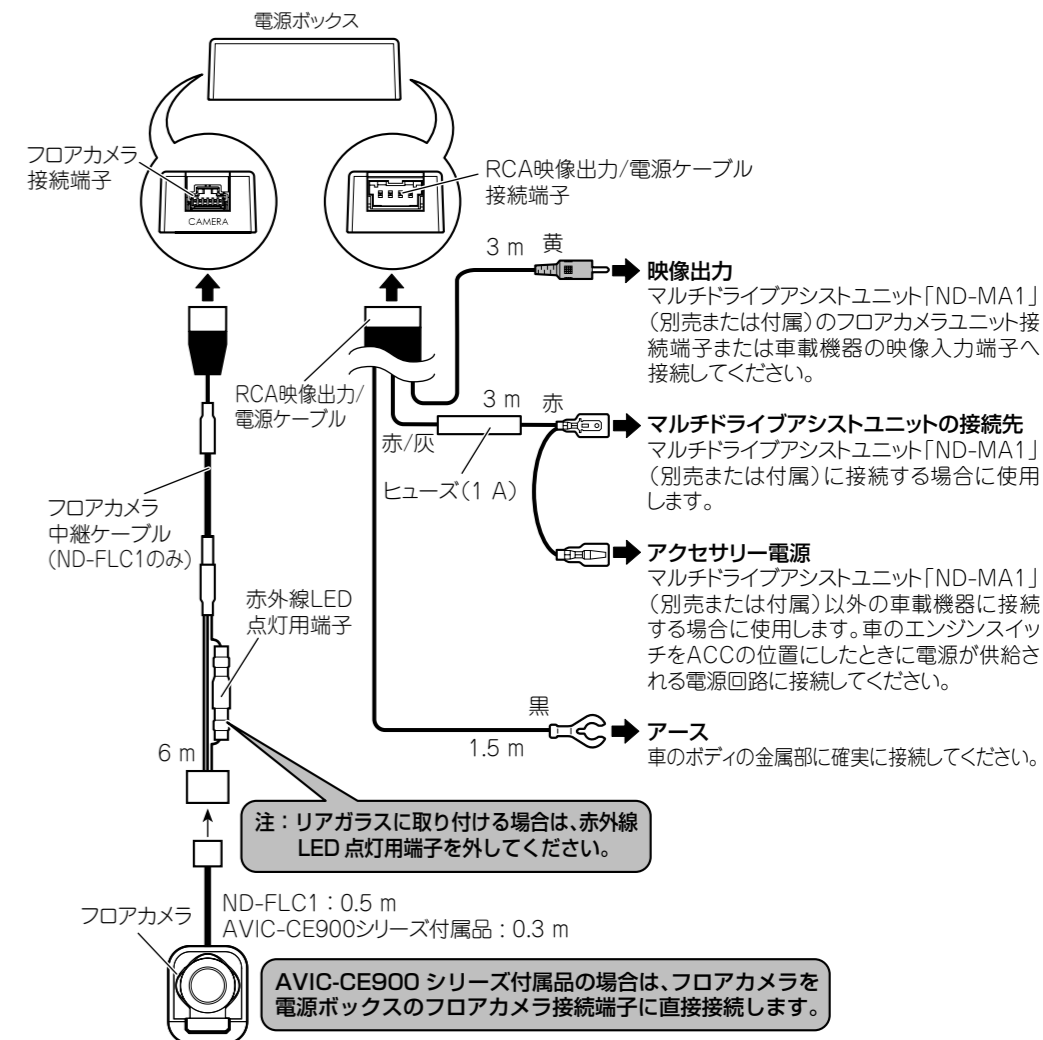
- コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、コネクターの上下の向きを確認してください。また、無理に挿入しないでください。故障の原因となります。

- コネクターを外すときは、コネクター部分を持ってロックを押しながら、引っ張ってください。ケーブルを引っ張るとケーブルが抜けてしまうことがあります。



例：カメラケーブルの場合

## 接続図



## ご注意

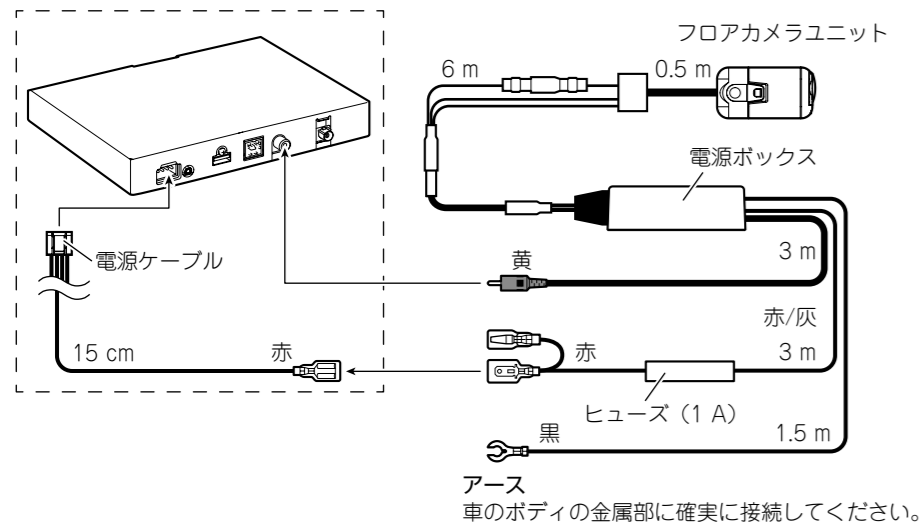
- ヒューズを交換するときは、必ず同じ容量のヒューズと交換してください。
- 電源リード線のヒューズからマルチドライブアシストユニット「ND-MA1」（別売または付属）または車載機器との間に、他の機器のリード線を接続しないでください。
- 電源ボックスの「CAMERA」と書かれている接続端子側にフロアカメラを接続してください。

# 接続する

つづき

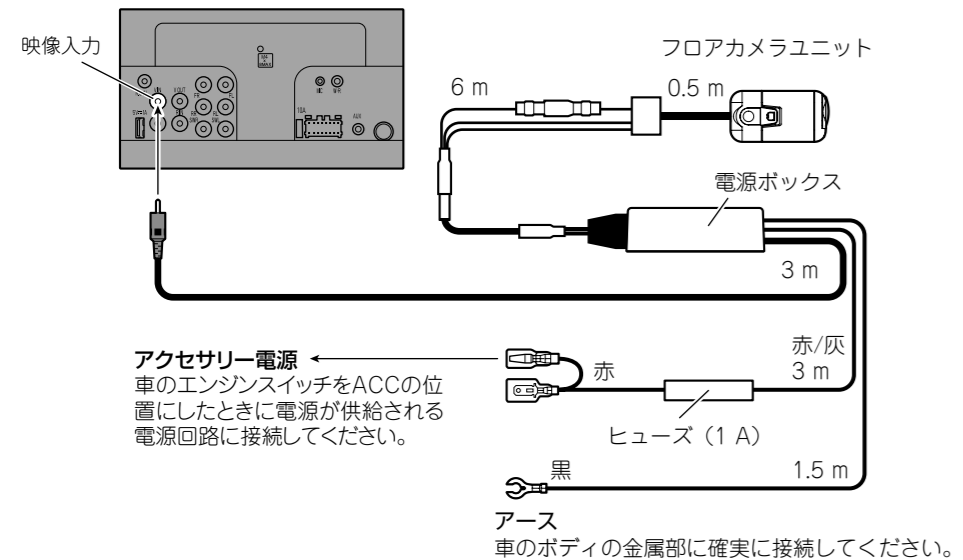
## マルチドライブアシストユニットに接続する場合

マルチドライブアシストユニット「ND-MA1」



## マルチドライブアシストユニット以外の車載機器に接続する場合

車載機器本体  
例「FH-9200DVD」



# ケーブルを処理する

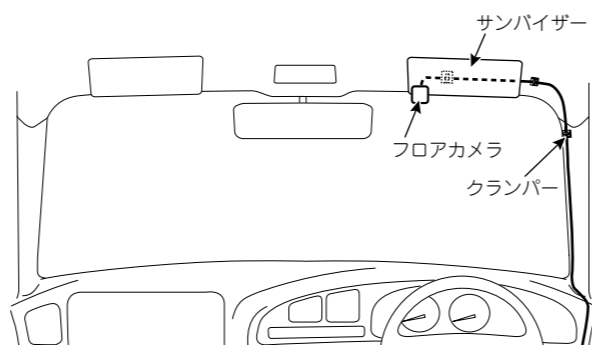
## ご注意

- 運転に支障が無く、安全な視界が確保できるようにケーブルを引き回してください。
- 危険ですので、運転席の足元には、配線を引き回さないでください。
- ラジオ・テレビにノイズが入る場合は車両のアンテナからフロアカメラのケーブルを離してください。
- 製品に付属のクランパーなどを取り付ける部分は、クリーナークロスで、ほこり、油膜などをふきとってください。

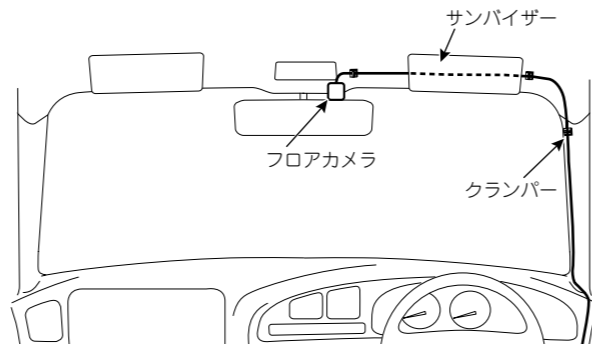
## メモ

- AVIC-CE900 シリーズに後から取り付ける場合は、AVIC-CE900 シリーズに付属の取付説明書を確認してください。

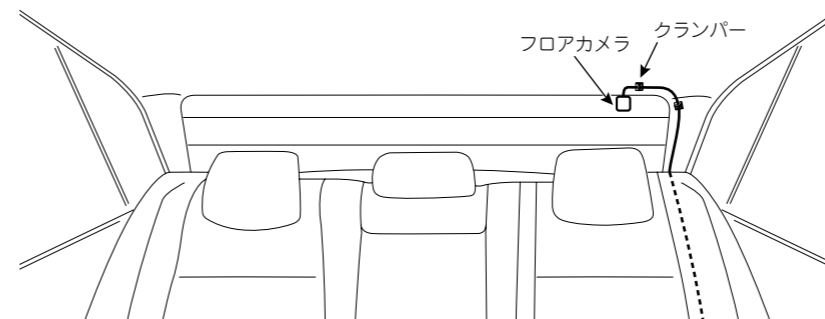
## サンバイザーの場合



## ルームライト周辺に取り付ける場合



## リアガラスに取り付ける場合



# 取り付け確認

- マルチドライブアシストユニット「ND-MA1」(別売または付属)にフロアカメラを接続した場合は、ナビゲーション本体から「フロアカメラ映像確認」を選択し、フロアカメラユニットの取付角度を確認してください。
- 詳しくはマルチドライブアシストユニット「ND-MA1」(別売または付属)の取扱説明書を確認してください。
- マルチドライブアシストユニット「ND-MA1」(別売または付属)以外の車載機器にフロアカメラを接続した場合は、車載機器の取扱説明書を確認して取り付け確認を行ってください。